

2024年12月12日
西日本旅客鉄道株式会社
独立行政法人都市再生機構
JR西日本不動産開発株式会社

(仮称)JR三ノ宮新駅ビルの仮囲い装飾 第3弾の実施について

西日本旅客鉄道株式会社、独立行政法人都市再生機構、JR西日本不動産開発株式会社が共同で進めている（仮称）JR三ノ宮新駅ビルでは、2029年度開業に向け、2024年4月からビル工事を進めております。新駅ビル工事の仮囲いを活用し、「KOBE “musubu”SCREEN」を全体コンセプトに第1弾、第2弾と装飾を行ってまいりましたが、2024年12月からは第3弾として新たな仮囲い装飾を実施します。

1. デザインテーマ

2025年4月に開幕する「大阪・関西万博」を神戸の皆様身近に感じていただくため、1970年に開催された大阪万博で、16頭のゾウが神戸港から街を歩いて大阪万博会場に向かったエピソードをモチーフに、現代の街並みのもと神戸から大阪・関西万博会場を目指すゾウのパレードを、楽しげでメルヘンな世界感のイラストで描き、時代の繋がりや都市の繋がりを表現します。

イラストレーターは、独特の色彩で、コラージュ技法やレイヤーを重ねて画面構成する表現を得意とされる さじきまい氏にご担当いただきます。

2. 概要

【期間】

2024年12月18日（水）～2025年10月頃
※天候等により変更の可能性あり

【位置】

三ノ宮駅南側

三ノ宮新駅ビル工事ヤード囲い（右図赤枠図）

※今後工事進捗により歩行動線が変更となる場合がございます。

A面(高さ 2.5m×幅 21m) B面(高さ 2.5m×幅 19.5m) C面(高さ 2.5m×幅 32m) 3面



3. 掲出イメージ

【A面】



【B面】



【C面】



※第1弾の仮囲い装飾については「[「\(仮称\) JR三ノ宮新駅ビルの仮囲い装飾について」\(2023年6月15日\)](#)」、「[神戸～大阪鉄道開業 150周年](#)」をテーマとした第2弾の仮囲い装飾については「[「\(仮称\)JR 三ノ宮新駅ビルの仮囲い装飾第二弾の実施について」\(2024年2月20日\)](#)」をご参照ください。

今回ご案内の取り組みは、SDGsの17のゴールのうち、特に8番、11番、17番に貢献するものと考えています。

